

講義科目 : 英語 I	単位数 : 2
担当 : 三宅 一平	学習形態 : 選択必修科目

講義の内容・方法および到達目標

Reading力の向上をめざす。英語には大きく分けて4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）があるが、まずReading力の基礎がなければ、他の3技能を伸ばすことは難しい。具体的な到達目標は以下の4つになる。①語彙力の強化・重要文法事項の習得。②構造が複雑な文でも正確に和訳できるようになる。③比較的長い英語の文章を読むことに慣れ、その内容を正確に理解できるようになる。④様々なテーマの英文エッセーを読み、教養を身につける。

授業計画

第1回	イントロダクション	第16回	イントロダクション
第2回	Unit1: Cross-Cultural	第17回	Unit6: Living Things
第3回	Unit1: Cross-Cultural	第18回	Unit6: Living Things
第4回	Unit1: Cross-Cultural	第19回	Unit6: Living Things
第5回	Unit2: Foods	第20回	Unit7: Art
第6回	Unit2: Foods	第21回	Unit7: Art
第7回	Unit2: Foods	第22回	Unit7: Art
第8回	Unit3: Foreign Language	第23回	Unit8: Global Issues
第9回	Unit3: Foreign Language	第24回	Unit8: Global Issues
第10回	Unit3: Foreign Language	第25回	Unit8: Global Issues
第11回	Unit4: Sports	第26回	Unit9: Japanese Culture
第12回	Unit4: Sports	第27回	Unit9: Japanese Culture
第13回	Unit4: Sports	第28回	Unit9: Japanese Culture
第14回	Unit5: Fashion	第29回	Unit10: Human Rights
第15回	Unit5: Fashion	第30回	Unit10: Human Rights

教材・テキスト・参考文献等

- ・ Ambitions: Pre-intermediate (静哲人他編著、金星堂)

成績評価方法

- ・ 「授業中のアクティビティ」(35%)「毎週の課題」(15%)、定期試験(50%)を基準に評価する。
- ・ 提出物やアクティビティ、定期試験の形式についてはその都度説明するが、いずれもテキストの内容とレベルに基づいたものである。
- ・ 特にアクティビティにおいては、取り組む姿勢も評価対象とする。
- ・ 半期で欠席が5回を越えた場合は評価の対象外とする。

その他

- ・ 辞書は各自持参すること。授業中の携帯電話その他通信機器の使用は禁じる。
- ・ 受講生の理解度によっては上記授業計画の一部を変更することもある。